

令和5年度（2023年度）

管理事業名	中学校管理事業				総合計画 の体系	大綱 4	子育て・学び		
						政策 2	学校教育の充実したまちづくり		
						施策 2	学校教育環境の整備		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 3	中学校費	(目) 1	中学校管理運営費		
部局名	学校教育部	予算執行 所属	教育総務室、学校管理課、教育未来創生室、保健給食室、学校教育室、教職員課、 教育センター						
事業の目的と概要 【目的】 ・中学校の学校施設を安全で快適な教育環境となるよう整備し、学校運営を円滑に実施する。・配慮を要する生徒の教育環境・学習環境を整備する。 【概要】 ・中学校管理事業（消耗品や備品の購入等による学校の管理運営、修繕・保守点検等による学校の施設管理）・中学校運営事業（教師に配付する教科書の購入）・中学校改修事業（学校施設の老朽化対策として校舎・屋内運動場（体育館）の大規模改修工事を年次的に実施、屋内運動場（体育館）への空調設備の整備等）・中学校営繕事業（学校施設の営繕工事、保守点検等の実施による適切な維持管理、特別教室等空調設備の維持管理）・中学校給食事業（市内全18校の中学校に、安全で栄養バランスに配慮した給食を提供）									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
校舎・屋内運動場大規模改修工事等実施校数	校	4	9	7	当該年度に工事を実施した校数
学校営繕工事実施校数	校	13	15	12	当該年度に工事を実施した校数
中学校給食喫食率	%	18.0	21.4	25.2	全中学校の生徒のうち、中学校給食を喫食した生徒の割合（食数換算）

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】校舎・屋内運動場大規模改修工事等実施校数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事実施校数：7校（前年比：2校の減） ・老朽化対策として、校舎大規模改修工事、屋内運動場大規模改修工事等を実施するとともに、次年度工事の実施設計を行い、教育環境の向上を図った。 <p>【成果指標2】学校営繕工事実施校数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事実施校数：12校（前年比：3校の減） ・経年劣化している建築物の一部分を補修する営繕工事を実施し、教育環境の向上を図った。 <p>【成果指標3】 中学校給食喫食率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立中学校18校において、安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を選択制デリバリー方式で、生徒に374,149食提供した。 ・コロナ禍の影響が続く中、昨今の物価高騰により、様々な影響を受けている子育て世代への緊急的支援策として、給食費の半額を補助したことにより、前年度より3.8ポイントほど喫食率が上昇した。 ・全員喫食の実現に向け、健都イノベーションパークでのセンター方式による給食提供を第一の候補として、検討を行った。 	<p>【財務諸表に基づいた評価】</p> <p>主な経費については、物件費1,389,321千円（58.7%）、給与関係費137,872千円（5.8%）、維持補修費106,487千円（4.5%）、減価償却費606,189千円（25.6%）等。物件費の内訳としては、修繕・保守点検・清掃・警備・樹木剪定等の施設管理委託料（217,340千円）、光熱水費（207,878千円）等。減価償却費は606,189千円であり、校舎大規模改修工事等により、老朽化比率は前年比0.5ポイントの減となっている。</p>
---	--

III 課題と今後の取組

<ul style="list-style-type: none"> ・校舎大規模改修工事等により、老朽化比率の増加は低い数値で留まっているが、現在、建設から30年以上経過した校舎や体育館が全体の90%を超えており、老朽化対策が必要となっている。引き続き、校舎・屋内運動場の大規模改修工事などを計画どおり着実に実行し、より安全で快適な教育環境の整備に取り組む。 ・中学校給食の喫食率が、学校ごとによって差が大きいため、PTAの試食会などの機会でも、給食をPRし、喫食率の低い学校の喫食率を上げていくよう取組みを引続き行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員喫食は、令和6年5月に、健都イノベーションパークでの民設民営のセンター方式にて、令和10年度中の提供開始を目指すことを確認したため、現在の選択制から円滑に移行するように準備を進めていく。今後、取組の実現に向け、長期間にわたる給食調理委託契約や給食配膳室の改修工事のための予算の確保が必要となる。引き続き、安心・安全で栄養バランスの摂れた豊かな食事を提供することに加え、生徒全員がおいしく、楽しく食べることもできるとともに、子供の頃からの生活習慣病予防の基礎づくりができる給食を目指す。
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	519,095	547,157	28,062
未収金	10	-	△10	地方債	453,428	477,923	24,495
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	9,150	10,120	970
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	51,384	53,980	2,597
有形固定資産	37,985,843	38,497,963	512,120	その他流動負債	5,134	5,134	-
土地	27,913,386	27,913,386	-	固定負債	6,892,640	7,509,643	617,003
建物・工作物	9,789,422	10,301,752	512,330	地方債	6,603,055	7,263,606	660,551
リース資産	204,859	160,977	△43,882	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	78,175	121,847	43,672	退職手当引当金	83,240	90,683	7,443
無形固定資産	646	646	-	リース債務	154,056	108,198	△45,858
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	52,289	47,156	△5,134
土地	-	-	-	負債の部合計	7,411,735	8,056,800	645,065
建物・工作物	-	-	-	純資産	30,598,101	30,465,132	△132,969
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	21,837	21,823	△15	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	1,500	1,500	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	1,500	1,500	-
基金	1,500	1,500	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	38,009,836	38,521,932	512,096
資産の部合計	38,009,836	38,521,932	512,096	負債及び純資産の部合計	38,009,836	38,521,932	512,096

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	2	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	10,030	7,392	-	△2,638
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	98,714	151,738	195,449	43,711
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	348	2,824	9,370	6,545
経常収入 小計(a)	109,094	161,954	204,819	42,864
給与関係費	124,669	130,407	137,872	7,465
物件費	824,341	1,009,669	1,389,321	379,653
維持補修費	142,012	293,951	106,487	△187,464
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	25,075	53,583	63,605	10,023
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	619,143	630,060	606,189	△12,953
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	8,606	9,150	10,120	970
退職手当引当金繰入額	10,740	9,082	12,119	3,037
支払利息	30,327	33,763	42,067	8,304
その他	3,077	-	-	-
経常費用 小計(b)	1,787,989	2,169,663	2,367,780	198,117
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△1,678,895	△2,007,709	△2,162,962	△155,253
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	288,268	245,745	218,660	△27,085
特別収入 小計(d)	288,268	245,745	218,660	△27,085
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	288,268	245,745	218,660	△27,085
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△1,390,627	△1,761,964	△1,944,302	△182,338
一般財源充当額	1,771,973	1,272,064	1,807,260	535,196
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	381,346	△489,900	△137,042	352,858

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	109,084	159,459	195,871	36,412
行政サービス活動支出	1,162,126	1,537,350	1,753,178	215,828
行政サービス活動収支差額	△1,053,042	△1,377,891	△1,557,308	△179,417
投資活動収入	388,268	505,745	218,660	△287,085
投資活動支出	1,041,067	795,823	1,095,805	299,982
投資活動収支差額	△652,799	△290,078	△877,145	△587,067
財務活動収入	1,008,100	926,600	1,138,474	211,874
財務活動支出	1,074,232	530,695	511,281	△19,413
財務活動収支差額	△66,132	395,905	627,193	231,287
収支差額 合計	△1,711,973	△1,272,064	△1,807,260	△535,196
一般財源充当額	1,771,973	1,272,064	1,807,260	535,196
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特長的な事項

勘定科目等	特長的な事項
【BS】 建物・工作物	校舎大規模改造工事等による増1,053,907千円 校舎等減価償却による減541,577千円
【PL】 物件費	需用費(光熱水費207,878千円、教師用教科書等購入費1,628千円等) 委託料(修繕・保守点検等の施設管理委託料217,340千円)
【PL】 維持補修費	施設等の修繕料、工事請負費

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
生徒1人	コスト	200,065円	237,615円	258,069円
	実績	8,937人	9,131人	9,175人
年間管理運営費の中学校1校	コスト	99,332,722円	120,536,833円	131,543,333円
	実績	18人	18人	18人

分析内容
・生徒1人当たり258,069円のコストがかかっている。
・1校当たり131,543,333円のコストがかかっている。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	134,741	3,903	15.02
会計年度任用等	25,359	-	-
特別職非常勤	11	-	-
合計	160,111	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		67.9	68.0	67.5	△0.5
施設維持補修費比率		0.5	1.0	0.3	△0.7
経常費用対公共資産比率		6.0	7.1	7.5	0.4
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		0.0	-	-	-
一般財源充当比率		54.1	44.4	53.8	9.4